

# 演習問題集（R7 版）

## 第 1 回：生成 AI（ChatGPT）入門

### 基本操作の練習

#### 1. ChatGPT の基本理解

以下の質問に回答してください：

- 生成 AI と自然言語処理（NLP）の違いを、自分の言葉で説明してください
- ChatGPT の「トランスフォーマーモデル」とは何か、簡潔に説明してください
- ChatGPT ができることと、できないこと（限界）をそれぞれ 3 つずつ挙げてください

#### 2. 効果的な質問の練習

以下の曖昧な質問を、より具体的で効果的な質問に書き換えてください：

##### 練習 1

- 元の質問：「マーケティングについて教えて」
- 改善後の質問：

##### 練習 2

- 元の質問：「文章を直して」
- 改善後の質問：

##### 練習 3

- 元の質問：「いい方法ない？」
- 改善後の質問：

#### 3. 基本的な対話の実践

ChatGPT を使って以下のタスクを実行し、結果を記録してください：

##### タスク 1：文章の要約

以下の文章を 3 行で要約してください：

（講師から提示される文章を使用）

##### タスク 2：アイデア出し

「新商品のキャッチコピー」について、5 つのアイデアを ChatGPT に出してもらってください。

##### タスク 3：情報整理

自分の業務内容を ChatGPT に説明し、業務の特徴を箇条書きで整理してもらってください。

## 応用演習

### 1. ビジネス文書作成

ChatGPT を活用して、以下のビジネス文書を作成してください：

#### 課題

- 作成する文書：お客様への新サービス案内メール
- ターゲット：既存顧客
- 目的：新サービスの認知拡大
- 文字数：300 文字程度

#### 評価ポイント

- 適切な指示ができたか
- 出力結果を確認・修正したか
- フォローアップ質問を活用したか

### 2. 情報収集と分析

ChatGPT を活用して、自社の業界に関する以下の情報を整理してください：

- 業界の主要なトレンド（3つ）
- 中小企業が取り組める施策（3つ）
- 注意すべき点（2つ）

#### 注意

ChatGPT の情報は最新でない可能性があるため、必ず事実確認を行ってください。

## 第2回：プロンプト構文講座（ウェブマーケティングテンプレート体験）

### プロンプト設計演習

#### 1. プロンプトの基本要素の理解

以下のプロンプトを「役割」「タスク」「コンテキスト」「フォーマット」に分解してください：

あなたは SNS マーケティングの専門家です。  
当社の新商品「オーガニック緑茶」について、Instagram 向けの投稿文を作成してください。  
ターゲットは 30 代の健康意識の高い女性です。  
150 文字以内で、ハッシュタグを 3 つ含めてください。

- 役割：
- タスク：
- コンテキスト：
- フォーマット：

#### 2. プロンプトの作成練習

以下の状況に対して、効果的なプロンプトを作成してください：

##### 状況 1

- 目的：自社 EC サイトの商品説明文を改善したい
- 商品：手作り石鹸
- ターゲット：敏感肌に悩む 20-30 代女性

作成するプロンプト：

##### 状況 2

- 目的：顧客向けのお礼メールを作成したい
- 状況：初めての購入に対するお礼
- トーン：親しみやすく、でも丁寧に

作成するプロンプト：

### テンプレート活用演習

#### 1. SNS 投稿文テンプレートの活用

以下のテンプレートを使って、自社の商品・サービスについて SNS 投稿文を作成してください：

【役割】

あなたは SNS マーケティングの専門家です。

#### 【タスク】

以下の商品・サービスについて、[プラットフォーム名]向けの投稿文を3パターン作成してください。

#### 【商品・サービス情報】

- 商品名：[                    ]
- 特徴：[                    ]
- ターゲット：[                    ]
- キャンペーン：[                    ]

#### 【条件】

- 文字数：[    ]文字以内
- トーン：[                    ]
- ハッシュタグ：[    ]個程度
- CTA：[                    ]

作成した投稿文を記録してください：

## 2. テンプレートのカスタマイズ

基本テンプレートを自社向けにカスタマイズしてください：

### カスタマイズのポイント

- 自社のブランドトーン&マナーを追加
- 業界特有の用語や表現を含める
- NG 表現やルールを明示

カスタマイズ後のテンプレート：

## 実践演習

### 1. ブログ記事構成案の作成

ブログ記事テンプレートを使って、自社に関連するテーマで構成案を作成してください：

- メインキーワード：
- ターゲット読者：
- 記事の目的：

ChatGPT から得られた構成案を記録：

### 2. メールマガジン作成

メールマガジンテンプレートを使って、自社の顧客向けメールを作成してください：

- 目的：
- ターゲット：

- 主なメッセージ：

**ChatGPT から得られたメール案を記録：**

## 第3回：業務課題整理（ヒアリングロボット体験）

### ヒアリングロボット体験演習

#### 1. ヒアリングロボットとの対話

以下のプロンプトを使って、ChatGPT との対話を行い、自社の業務課題を整理してください：

**【ヒアリングロボット設定】**

あなたは業務改善コンサルタントとして、私の業務課題を整理する手伝いをしてください。

以下のルールで対話を進めてください：

1. 一度に聞く質問は1〜2個まで
2. 私の回答を受けて、さらに深掘りする質問をする
3. 適宜、これまでの内容を要約して確認する
4. 最終的に、課題を構造化して整理する

まず、私の業務について基本的なことを教えてください。

#### 対話の記録：

（主要なやり取りを記録してください）

#### 2. 対話内容の整理

ヒアリングロボットとの対話から得られた内容を、以下のフォーマットで整理してください：

**【業務課題ヒアリング記録】**

■ 基本情報

- 部署/役職：
- 主な業務：
- チーム構成：

■ 抽出された課題

1. [課題 1]
  - 現状：
  - 影響：
  - 原因（推測）：
2. [課題 2]
  - 現状：
  - 影響：
  - 原因（推測）：

### 3. [課題 3]

- 現状 :
- 影響 :
- 原因 (推測) :

#### ■ 優先順位

- 最優先 :
- 次点 :

#### ■ 気づき・アイデア

-

## 課題構造化演習

### 1. 課題マトリクスの作成

抽出した課題を「重要度×緊急度」のマトリクスに配置してください：

|       |       | 緊急度 高 | 緊急度 低 |
|-------|-------|-------|-------|
| 重要度 高 |       |       |       |
|       | 重要度 低 |       |       |

### 2. 課題の分類

抽出した課題を以下のカテゴリに分類してください：

- ・ プロセス課題（業務フローや手順に関する問題）：
- ・ ツール課題（システムやツールの不足・使いにくさ）：
- ・ スキル課題（知識や能力に関する問題）：
- ・ コミュニケーション課題（情報共有や連携の問題）：

## AI 活用検討演習

### 1. 課題と AI 活用のマッチング

抽出した課題に対して、AI をどのように活用できるかを検討してください：

| 課題 | AI 活用アプローチ | 期待効果 |
|----|------------|------|
|    |            |      |
|    |            |      |
|    |            |      |

## 2. 解決策の具体化

最も優先度の高い課題について、以下のシートを作成してください：

### 【課題解決シート】

#### ■ 課題

[課題の内容]

#### ■ 現状の影響

- 時間的影響：
- 品質的影響：
- 心理的影響：

#### ■ AI 活用による解決策

- 活用方法：
- 期待される効果：
- 必要な準備：

#### ■ 実施ステップ

- 1.
- 2.
- 3.

#### ■ 成功指標

-

## 第4回：最終成果発表準備 第1回（素材・テーマ準備ワークショップ）

### 振り返り演習

#### 1. 学習内容の整理

これまでの学習を振り返り、以下のシートを作成してください：

【学習の振り返りシート】

■ 最も印象に残った学び

- 1.
- 2.
- 3.

■ 実際に試してみたこと

- 内容：
- 結果：
- 気づき：

■ 自社業務に活かせそうなこと

- 1.
- 2.
- 3.

■ もっと深掘りしたいテーマ

-

#### 2. 第3回で抽出した課題の確認

ヒアリングボット体験で抽出した業務課題を再確認してください：

- ・ どのような課題が見つかったか：
- ・ 優先順位はどうなっているか：
- ・ AI活用による解決の可能性は：

### 素材収集演習

#### 1. ChatGPT を活用した情報収集

以下のプロンプトを参考に、発表に必要な素材を収集してください：

##### 業界トレンドの調査：

【役割】

あなたはマーケティングリサーチの専門家です。

### 【タスク】

[業界名]業界におけるデジタルマーケティングの最新トレンドについて、以下の観点で情報を整理してください。

### 【観点】

1. 主要なトレンド（3～5つ）
2. 各トレンドの概要と重要性
3. 中小企業での活用可能性
4. 注意点や課題

**収集した情報を記録：**

## 2. 素材の整理

収集した素材を以下のフォーマットで整理してください：

### 【発表素材整理シート】

- カテゴリ：[現状分析/解決策/裏付け]
- 素材の内容  
(収集した情報)
- 出典・根拠  
(情報源)
- 発表での使い方  
(どのように活用するか)
- 補足が必要な点  
(追加調査が必要な内容)

## テーマ探索演習

### 1. テーマ候補の洗い出し

発表テーマの候補を5つ以上挙げてください：

- 1.
- 2.
- 3.
- 4.
- 5.

### 2. テーマの評価

各テーマを以下の基準で評価してください：

**【テーマ評価シート】**

■ テーマ候補 1：[テーマ名]

- 概要：
- 自社関連性：[高/中/低]
- 実現可能性：[高/中/低]
- 効果の大きさ：[高/中/低]
- AI 活用度：[高/中/低]
- 発表の魅力：[高/中/低]
- 総合評価：

■ 最終選定テーマ

テーマ：

選定理由：

# 第5回：最終成果発表準備 第2回（発表テーマと構成の検討）

## テーマ確定演習

### 1. テーマの具体化

前回選定したテーマを、より具体的なものにブラッシュアップしてください：

#### 曖昧なテーマの例：

- ・ 「SNS マーケティングの改善」 → 「Instagram 運用における AI 活用で投稿作成時間を 50%削減する提案」

#### あなたのテーマ：

- ・ 元のテーマ：
- ・ 具体化したテーマ：

### 2. テーマの最終決定

以下のシートを完成させてください：

#### 【最終テーマ決定シート】

##### ■ 選定テーマ

[テーマ名]

##### ■ テーマの背景

- なぜこのテーマを選んだのか：
- 自社にとっての重要性：

##### ■ テーマの範囲

- 含める内容：
- 含めない内容：

##### ■ 目指すゴール

- この提案で何を実現したいか：
- 聴衆に何を伝えたいか：

## 発表構成演習

### 1. 基本構成の設計

以下のフォーマットで発表構成案を作成してください：

#### 【発表構成案】

## ■ タイトル

[発表タイトル]

## ■ 1. 導入 (1分)

- フック :
- テーマ提示 :

## ■ 2. 背景・課題 (2分)

- 現状 :
- 課題 :
- 影響 :

## ■ 3. 提案内容 (4分)

- 施策 1 :
- 施策 2 :
- 施策 3 :
- AI 活用ポイント :

## ■ 4. 期待効果 (2分)

- 定量効果 :
- 定性効果 :
- 実施ステップ :

## ■ 5. まとめ (1分)

- キーメッセージ :

## 2. PREP 法の適用

提案内容の主張を PREP 法で整理してください :

- P (Point/結論) :
- R (Reason/理由) :
- E (Example/具体例) :
- P (Point/結論の再提示) :

## 提案内容検討演習

### 1. AI を活用したアイデア出し

以下のプロンプトを使って、提案内容のアイデアを広げてください :

【役割】

あなたはデジタルマーケティングの専門家です。

**【タスク】**

以下のテーマについて、具体的な施策のアイデアを5つ提案してください。

**【テーマ】**

[あなたの発表テーマ]

**【制約条件】**

- 中小企業でも実施可能なもの
- ChatGPT などの生成 AI を活用するもの
- 3ヶ月以内に成果が出せるもの

**得られたアイデアを記録：**

## 2. 相互フィードバック

作成した構成案について、チームメンバーからフィードバックを受けてください：

- テーマは明確か：
- 論理の流れに飛躍はないか：
- 具体性は十分か：
- 実現可能性はあるか：

**フィードバックを踏まえた改善点：**

# 第6回：最終成果発表準備 第3回（提案内容の具体化とスライド作成）

## 提案具体化演習

### 1. 実施計画の策定

提案内容の詳細な実施計画を作成してください：

#### 【実施計画シート】

■ 施策名

[施策名]

■ 目的

[この施策で何を達成するか]

■ タイムライン

- 1 週目：

- 2～4 週目：

- 5～8 週目：

- 9～12 週目：

■ 必要リソース

- 人員：

- ツール/システム：

- 予算：

■ 実施体制

- 責任者：

- 担当者：

- サポート：

### 2. KPI 設定

提案の効果を測定するための KPI を設定してください：

#### 【KPI 設定シート】

■ 主要 KPI

- 指標名：

- 現状値：

- 目標値：

- 測定方法：

- 測定頻度：

■ サブ KPI

1. [指標名]：[現状値] → [目標値]

2. [指標名]：[現状値] → [目標値]

■ マイルストーン

- 1 ヶ月後：

- 2 ヶ月後：

- 3 ヶ月後：

### 3. リスク対策

想定されるリスクと対策を整理してください：

【リスク対策シート】

■ リスク 1

- 内容：

- 発生可能性：[高/中/低]

- 影響度：[高/中/低]

- 対策：

■ リスク 2

- 内容：

- 発生可能性：[高/中/低]

- 影響度：[高/中/低]

- 対策：

## スライド作成演習

### 1. スライド構成の設計

発表用スライドの構成を設計してください：

【スライド構成】

スライド 1：タイトル

- 発表タイトル、発表者名、日付

スライド 2：目次/アジェンダ

- 発表の流れ

スライド 3-4：背景・課題

- 記載内容：

スライド 5-8：提案内容

- 記載内容：

スライド 9-10：期待効果

- 記載内容：

スライド 11：まとめ

- 記載内容：

スライド 12：質疑応答

## 2. スライド用コンテンツの作成

ChatGPT を活用して、スライド用のテキストを作成してください：

### 【役割】

あなたはプレゼンテーションデザイナーです。

### 【タスク】

以下の内容を、スライド用のテキストに変換してください。

### 【元の内容】

[説明したい内容]

### 【条件】

- 箇条書き形式で
- 各項目は 15 文字以内
- 3~5 項目に整理
- キーワードを際立たせる

作成したスライド用テキストを記録：

## プレゼンテーション準備演習

### 1. 発表原稿の作成

各スライドに対応する発表原稿を作成してください：

### 【発表原稿】

#### ■ スライド 1：タイトル

「本日は、[テーマ]についてご提案させていただきます。」

#### ■ スライド 2：目次

「発表は、以下の流れで進めさせていただきます。」

■ スライド3-4：背景・課題

「まず、現状についてお話しします。」

(以下、各スライド分を作成)

## 2. 想定 Q&A の準備

ChatGPT を使って想定質問を考え、回答を準備してください：

【想定 Q&A】

Q1：

A1：

Q2：

A2：

Q3：

A3：

■ 答えられない質問への対応

「良いご質問ありがとうございます。その点については現時点では検証できておりませんので、確認の上、後日お伝えさせていただければと思います。」

## 3. 発表練習チェックリスト

発表練習時に確認すべきポイント：

- 制限時間内に収まっているか
- 早口になっていないか
- 聴衆を見て話せているか
- 重要なポイントで間を取れているか
- 「えー」「あの」などの口癖がないか
- スライドの切り替えがスムーズか